

1. 目的

持続可能な公共交通を目指し、地域全体で公共交通を支えていく環境を構築するため、住民等への利用促進に向けた啓発を行い、悪循環から好循環への転換を図る。



2. これまでの取り組み状況

● 小学生向け出前講座

公共交通について学び、興味を持ってもらうことを目的として、運輸支局、バス事業者、県バス協会と共同で、小学生3年生を対象に、交通に関する基礎知識、バスの乗降方法などの学習、路線バスを使った体験乗車を実施。



● 公共交通利用促進キャンペーン

公共交通に関するパンフレット等を作成し、公共交通キャンペーンやイベントに併せたオープンハウス等で周知を実施。花畑広場での公共交通に関するイベントや、SNSを活用したフォトコンテスト等を実施。

● バスガイドマップの作成

熊本市内のバス路線・運行系統・バス停を網羅したバスガイドマップを作成し、窓口等で配布。ホームページにて掲載。

● 広報活動の実施

- おはよう熊本市にて放送
「熊本市の公共交通について」
- 市政だよりにて掲載

- 生活便利ブックに掲載
「公共交通に関する情報」
- 熊本市政だよりテレビ版にて放送

3. 今年度の取組

● バスの待合環境の改善

バス停付近にある商業施設や公共施設に協力を求め、快適にバスを待つことができる場所を提供していく。



協働内容

- イートインスペース、ベンチの活用
- バス時刻表の掲示、設置
- トイレの利用 など



△NIKKEI STYLEより引用

● 路線別の利用促進

バス事業者別に選定した特定路線の沿線地域において、停留所別のバスの時刻表やバスの乗り方などについて、きめ細やかな情報提供をし、利用促進をはかる。



© OpenStreetMap contributors

- これまでの利用促進の検証
- 新たな利用促進策の検討